

# 第7回 松山市民病院 内科病診連携勉強会

拝啓

初秋を迎え、諸先生方に於かれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃は当院との病診・病々連携において、大変お世話になっており、誠に有難うございます。

地域の先生方のご理解とご協力のもとに、患者さんが安心してこの地域で医療を受けられる体制が構築できていることにあらためて深く感謝申し上げます。

さて、日頃お世話になっております先生との「より顔が見える連携を推進できる場」として、1年ぶりの開催となりますが、本会において、先生方とのより密な病診連携体制の構築が図れれば幸いです。

謹白

松山市民病院 内科診療統括部長 田中 良憲

開催日時 **令和1年9月25日(水) 19:00～20:45**

開催場所 **松山市民病院 永頼会館 2階多目的ホール**

開会の挨拶 19:00

松山市民病院 内科診療統括部長 田中 良憲

テーマ 「抗血栓薬」 症例提示 19:05～19:15

糖尿病・内分泌内科 津留 伯耀

心筋梗塞で入院し抗血栓薬を飲んでいていた患者さんが貧血を来たした時の各科での対応について、症例を通じて検討させていただきます。

専門医の立場から 19:15～20:45

演題1 どんな患者に抗血栓薬が必要か

循環器内科 高橋 夏来

演題2 抗血栓薬内服患者が貧血になったら

血液内科 成見 弘

演題3 抗血栓薬内服患者が下血をしたら

消化器内科 田中 良憲